

見ごろの植物マップ

2024年1月下旬～

No.26

①スイセン



⑧サザンカ



アイコンについて
 ♿ お手洗い
 ♿ ※車椅子での利用・おむつ替え可能
 🏪 売店 📺 自販機

②ロウバイ



③ウメ



④サンシュユの実

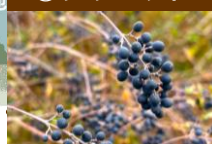


⑤マンサク



⑥入口花壇

⑦プリパット



※天候により見ごろが前後する場合があります。

①スイセン



科名：ヒガンバナ科
場所：水仙郷

地中海沿岸を中心に生息する宿根草で、草丈20～40cm程まで成長します。当園水仙郷では60,000球以上のスイセンが斜面一面に咲き、素敵な香りを漂わせます。現在見ごろを迎えており、2月上旬頃までは美しい花をご覧頂けます。

②ロウバイ



科名：ロウバイ科
場所：花木園

中国原産の落葉低木。蠟(ろう)を塗ったようなつやがある花びらは少し透けていて、花は芳香を漂わせます。冬の寒い時期に咲く花木として、その香りと共に愛でられてきました。花の後に葉がつき、初夏頃に実をつけます。

③ウメ



科名：バラ科
場所：花木園 第一駐車場入口

早春に咲き、お花見の対象としてサクラより長い歴史があります。奈良時代以前に「花」といえばウメを意味し、万葉集にはサクラの倍以上の歌が詠まれています。現代の日本で最も親しまれる果樹の一つでもあり、実は梅干しや梅酒として美味しく頂けます。

④サンシュユ



科名：ミズキ科
場所：花木園

秋には赤い実をいっぱいつけるのでアキサンゴの別名があり、赤く熟した実から種を取り除き、乾燥した果肉が山茱萸(サンシュユ)と呼ばれる生薬になります。これを果実酒にしたものは古くから滋養強壮や疲労回復の民間薬として利用されています。

⑤マンサク



科名：マンサク科
場所：花木園

冬の寒さの中、他の植物の芽吹きに先駆けて「まず咲く」ことから「マンサク」と呼ばれるようになった説があります(諸説あり)。落葉後、早春に開花します。花木園でも、綻んだつぼみから黄色く細い花弁をのぞかせています。

⑥入口花壇



場所：管理事務所手前

第2・第3駐車場から管理事務所へ向かう道中、交差点のすぐ側にある花壇です。大池沿いの花壇と同じく、明るくカラフルで元気が出る色合いのパンジーやキンギョソウ等が咲き、ご来園される方をお迎えしています。

⑦プリパットの実



科名：モクセイ科
第三駐車場入口すぐ

庭木や垣根、公園の植栽等に用いられる丈夫で育ちやすい常緑樹です。常緑樹ですが耐寒性はやや弱く、地域によっては冬に落葉します。花の後に出来る実は、まるで小さなブドウの房のようにも見えます。

⑧サザンカ



科名：ツバキ科
場所：花木園 水仙郷

晩秋から咲き続ける花として親しまれるサザンカは日本の固有種です。ツバキの花とよく似ていますが、花が終わる時にツバキは花の形を残してそのまま落ちるのに対して、サザンカは花の形を残さず、花びらがばらけて散っていきます。